

令和3年度 有馬小学校グランドデザイン



学校教育目標

夢をもって未来を切り拓く
調和のとれた子どもを育てる

目指す児童の姿

よく考えて学ぶ
有馬の子

健康でたくましい
有馬の子

心豊かで思いやりのある
有馬の子

具体的な児童像とそのための取り組み

- 進んで学ぼうとする子
- 最後まで粘り強く取り組む子

【学力向上委員会】

- ・基礎学力の定着
- ・語彙力や言語感覚の向上と読書活動の推進
- ・家庭学習の習慣化と充実

- 健康で安全に学校生活を過ごせる子
- 規則正しく生活ができる子

【健康安全推進委員会】

- ・「早寝・早起き・朝ごはん」の推進
- ・清掃活動の充実
- ・アレルギー等の実態把握と対

- 相手の気持ちを考えることができる子
- 場に応じた言葉や行動を判断できる子

【児童支援委員会】

- ・協働や集団活動による自己有用感の育成
- ・基本的ルールとマナーの定着
- ・異学年交流、他校種・地域と

児童一人一人を大切にする取り組み

「開かれた学校」

- ・家庭との連携
- ・地域との連携（ありまっ子応援団、自治会、民生児童委員 他）
- ・有馬中校区小中一貫教育、学校運営協議会

「信頼にこたえる学校」

- ・全教職員が全児童の担任という視点（小さな学校規模を生かして）
- ・安全で安心して過ごせる学校



校章

制定された時期は定かではないが、明治40年代にはすでに使用されていた。
 ・外側には八咫の鏡をおき、
 ・内側に有馬村の豊穰を願って稲穂を結び、
 ・中心に「有」を篆書文字で表している。

令和3年度 海老名市立有馬小学校経営方針

〒243-0416
 海老名市中河内1784番地
 電話 046(238)2010
 FAX 046(238)1733

学校教育目標

夢をもって未来を切り拓く 調和のとれた子どもを育てる

目指す児童像

よく考え進んで学ぶ有馬の子 健康でたくましい有馬の子 心豊かで思いやりのある有馬の子



有馬小学校の全景

学力向上委員会、児童支援委員会、他担当部の連携を図り、全教職員の共通理解の下、学校教育目標の具現化に努める。
 小さな学校規模を生かし、「全教職員が全児童の担任」という視点をもって教育実践を進める。

学力向上委員会

健康安全推進委員会

児童支援委員会

確かな学力の身につく学校

- 1 授業研究を中心とした校内研究に全職員で取り組み、授業改善に努める。
- 2 学習規律を徹底し、発達の段階に応じた落ち着いた学習活動を展開する。
- 3 個に応じた指導方法を工夫し、基礎学力の定着を図る。
- 4 語彙力や言語感覚の向上を目指し、読書活動を推進する。
- 5 家庭学習の習慣化と充実を図る。
- 6 地域の教育力を生かした体験的な学習を重視する。
- 7 外国語活動で担任とALTの効果的なTT授業を実践する。

安全・安心な学校

- 1 児童の体力、運動能力を把握し、運動習慣の定着により体力の向上を図る。
- 2 「早寝・早起き・朝ごはん」を推進し、望ましい生活習慣の定着を図る。
- 3 安全に留意した行動や態度を養い、事故や怪我を予防する。
- 4 施設・設備の点検や整備に努め、安全な生活環境を保つ。
- 5 清掃活動を充実させ、きれいで過ごしやすい環境作りを進める。
- 6 アレルギー等の健康に関わる児童の実態を確実に把握し対応する。
- 7 大規模災害に備え、地域と連携した防災体制を整える。

豊かな心を育む学校

- 1 一人一人の児童理解に努め、それぞれのニーズに合った温かく細やかな指導や支援を進める。
- 2 協働的な集団活動を通して仲間意識を育み、自信や自己有用感を深め、粘り強く取り組む力を育てる。
- 3 問題行動・いじめ・不登校等の未然防止・早期対応に組織的に取り組む。
- 4 集団生活における基本的なルールの徹底やマナーの定着を図る。
- 5 異学年交流や他校種・地域との交流体験を通して、人と関わる力や社会性を育てる。

【校内研究】道徳1年目の研究

研究主題

自己の生き方についての考えを深める道徳科

～心を動かすための発問の工夫～

【心の教育】

「心豊かで思いやりのある有馬の子」の育成に向けて、教育活動全体を通じて取り組む。

- あいさつや場に合った言葉遣いの奨励
- 優しさと規範意識をともに育てる学級経営
- 他者との多様な関わりを基盤とする行事や体験活動の実施
- 道徳科の授業を要とする道徳性の涵養
- 児童会活動や学級活動における自主性や協調性の育成



校庭の桜

有馬中学校区小中一貫教育の推進
 ≪有馬中・有馬小・社家小・門沢橋小≫

テーマ 「豊かな心」と「学力向上」をめざして

人の「つながり」を創る

学びの「つながり」を創る

実施委員会を中心に具体的な取り組みを4校で検討し、様々な実践を通してテーマに迫っていく

- 人のつながり〔挨拶運動・合唱祭り八鑑賞・中学校体験入学・職場体験学習・ありまっ子スクール（吹奏楽部、合唱部）等〕
- 学びのつながり〔派遣授業（6年算数）・出前授業（6年体育）・小中連携授業参観・作品交流・合同研修会・校内研究への参加等〕

連携・協力

ありまっ子応援団との連携

家庭

- 授業参観・懇談会
- 家庭訪問、個別教育相談
- 学校行事への参加・協力（アリマンピック、運動会、はるにれフェア、学習発表会等）
- 学校だより・学年だよりの発行
- PTA活動の充実

地域

- 地域施設、幼稚園、保育園との交流
- 授業への協力（生活科、総合的な学習の時間等）
- 学校行事への参加・協力（アリマンピック、はるにれフェア、ありまっ子スクール等）
- 登下校の見守り
- 地域行事への参加

学校運営協議会における協議に基づき、地域と家庭と学校がともに子どもたちを育てていく学校づくりに努める。